※令和４年度以降入学生用

学校番号	3038

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	5	第２学年	ELEMENT English Communication Ⅱ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語の授業は、１年時の総合英語で培った「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を、さらに発展させる授業です。教科書内容に関するトピックについて英語で話す活動をします。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を論理性に注意して行います。また、学んだことについて自らの意見を主体的，自律的に英文で書く活動をします。英語の４技能５領域の力をさらに向上させるため、積極的に取り組んでください。
・語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ・簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など)することができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・自分のことや身の回りのことについてある程度即興で簡単な紹介や説明をすることができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について，英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して捉え,伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを捉え，論理性に注意して伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，相手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で書かれたことを読もうとし、話したり書いたりして伝えようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	**Lesson 1** Cultures around the World **Lesson 2** Power of Words	聞くこと	a: 異なる文化を持つ人同士の会話や著名人のスピーチを聞いて，概要や詳細を捉える技能を身に付けている。 b: 将来なりたい職業などについての会話を聞いて，概要や詳細を捉えている。 c: 異なる文化を持つ人同士の会話や著名人のスピーチを聞いて，概要や詳細を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: be＋to 不定詞、複合関係代名詞などの意味や働きを理解している。 b: 異なる文化を持つ人同士の会話や著名人のスピーチを読んで、書き手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 異なる文化を持つ人同士の会話や著名人のスピーチを読んで、書き手の意図や概要，要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 付帯状況の with，the＋比較級～, the＋比較級…を用いて、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 b: 異なる文化を持つ人同士の会話や著名人のスピーチについて、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝えている。 c: 異文化理解や就きたい職業について、英語を用いて主体的，自律的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 異文化理解や就きたい職業について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 b: 異文化理解や就きたい職業について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 c: 異文化理解や就きたい職業について理解を深め、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 Preconception **Further Reading 1** The True Story of the Bear behind Winnie-the-Pooh **Communication in Practice 1**	聞くこと	a: 付帯状況の with，the＋比較級～, the＋比較級…を用いた文の構造を理解して、内容を聞き取る。 b: 日常的な話題（ファッション、児童文学）に関する説明を聞き取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 日常的な話題（ファッション、児童文学）に関する説明を聞いて，概要や詳細を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 付帯状況の with，the＋比較級～, the＋比較級…を用いた文の構造を理解している。 b: 日常的な話題（ファッション、児童文学）に関する文章を読み取り、書き手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 日常的な話題（ファッション、児童文学）に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に概要，要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 b: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝えている。 c: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について、英語を用いて主体的，自律的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 b: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 c: 日常的な話題（ファッション、児童文学）について理解を深め、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	**Lesson 4** The Century of War	聞くこと	a: 分詞構文、強調構文を理解している。 b: 社会的な話題（人権問題、経済等）について必要な情報を聞き取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 社会的な話題（人権問題、経済等）について，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	定期考査 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 5 How Our Minds Work	読むこと	a: 完了の受動態、助動詞 ＋ have ＋ 過去分詞を用いた文の構造を理解している。 b: 社会的な話題（人権問題、経済等）に関する文章を読み取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 社会的な話題（人権問題、経済等）に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に概要，要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 完了の受動態、助動詞 ＋ have ＋ 過去分詞を用いて、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 b: 完了の受動態、助動詞 ＋ have ＋ 過去分詞を用いて、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 c: 社会的な話題（人権問題、経済等）について、英語を用いて主体的，自律的に伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 社会的な話題（人権問題、経済等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（人権問題、経済等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 c: 社会的な話題（人権問題、経済等）について理解を深め、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 6 IT and Life **Further Reading 2** Miss Moore Thought Otherwise **Communication in Practice 2**	聞くこと	a: 倒置や関係副詞非限定用法の意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（家族・教育等）についての説明を聞き取り、概要や詳細を捉えている。 c: 社会的な話題（家族・教育等）についての説明を聞き取り、概要や詳細を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 倒置や関係副詞非限定用法の意味や働きの理解を基に、英文読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（家族・教育等）に関する文章を読み取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 社会的な話題（家族・教育等）に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に概要，要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 社会的な話題（人権問題、経済等）について、英語を用いて主体的，自律的に伝え合おうとしている。 b: 社会的な話題（家族・教育等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 c: 社会的な話題（家族・教育等）について、英語を用いて主体的，自律的に伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 社会的な話題（家族・教育等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 b: 社会的な話題（家族・教育等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 c: 社会的な話題（家族・教育等）について理解を深め、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3 学期	**Lesson 7** Advances in Medical Technology **Lesson 8** A Tiny Step, a Big Impact	聞くこと	a: 複合関係副詞や未来進行形の意味や働きの理解を基に、科学技術（医学・歴史等）について話された説明の内容を捉える技能を身に付けている。 b: 科学技術（医学・歴史等）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 科学技術（医学・歴史等）について話された説明を聞き、話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞こうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: that 節を用いた名詞、what を用いた強調の意味や働きの理解を基に、英文読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 b: 科学技術（医学・歴史等）について書かれた文章を読み取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 c: 科学技術（医学・歴史等）に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に概要，要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 科学技術（医学・歴史等）について、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 b: 科学技術（医学・歴史等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 c: 科学技術（医学・歴史等）について、英語を用いて主体的，自律的に伝え合おうとしている。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 科学技術（医学・歴史等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 b: 科学技術（医学・歴史等）について、情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 c: 科学技術（医学・歴史等）について理解を深め、読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度